山行報告書

作成:2013年10月9日 愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	蝶ヶ岳~槍ヶ岳[北アルプス]	目的[方法]	いっぱい歩く
期間	2013年8月2日(金)-4日(日)	形態	2 泊 3 日テント泊
参加人数		1人	

行動記録:

8/1(木)

自宅(20:00)==豊田東 IC(20:30)=中津川 IC(21:30)==沢渡 P(0:30)

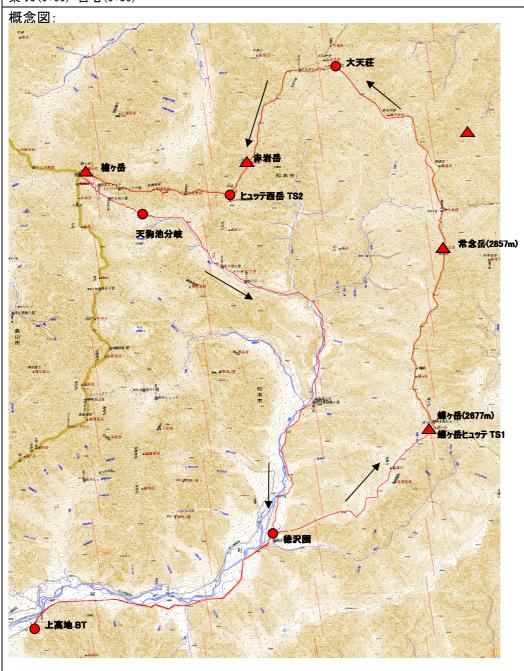
8/2(金): 晴れ一時曇り

沢渡 P (07:15) = 上高地 (8:00) - 明神館 (8:45) - 徳沢 (9:25) - 長塀山 (12:20, 12:30) - 蝶ヶ岳ヒュッテ TS1:2677m (13:30) 8/3(土):晴れ

TS1(3:30,5:00)-蝶槍(5:35)-常念岳2857m(8:10,8:30)-常念小屋(9:10,9:25)-東大天井岳2814m(11:00,11:15)-大天荘(12:05,12:30)--大天井ヒュッテ(12:50)-ビックリ平(13:20)-赤岩岳(14:20)-ヒュッテ西岳TS2(15:00)

8/4(日): 晴れ一時曇り

ヒュッテ西岳 TS2(2:30,5:10)-水俣乗越 2480m(5:50)-ヒュッテ大槍 2884m(7:20,7:30)-槍ヶ岳山荘 3080m(8:20)-槍ヶ岳 3180m(9:05,9:25)-槍ヶ岳山荘 3080m(10:10,10:15)-天狗池分岐(11:10)-大曲分岐(11:45)-槍沢ロッジ(12:20,12:30)-一ノ 俣(13:25)-横尾山荘(14:05)-徳沢(15:05)-明神館(15:50)-上高地(16:30,16:50)=沢渡 P(17:50,18:30)=松本 IC(20:30)=豊田東 IC(0:00)=自宅(0:30)



日誌:

知り合いが蝶ヶ岳ヒュッテの診療所でボランティアをしているというので、差し入れも兼ねて、蝶ヶ岳経由の表銀座縦走からの槍ヶ岳縦走を行った。

徳沢〜蝶ヶ岳の長塀尾根は樹林帯でたまに泥っぽいところも出てきて、明神〜徳沢を急にした様。道はジグザグに切ってるため、急登には感じない。初日は知合いに差入れをしてブロッケンで遊んで、大キレットに沈む夕日を眺め就寝。

二日目は大天までの予定だったが、テン場で知り合ったオジサンに「ヒュッテ西岳のテン場はオススメ!」との情報を聞き、時間があれば歩くことにする。快晴の槍穂高を眺めながら常念山脈を縦走。とても気分が良い。大天荘についた時点で、ギリガリの時間だったので、大天井岳はパスして西岳にコマを進めることにした。基本は水平なのだが、疲れた身体には結構なアップダウンだった。テン場は眼前に槍がそびえており素晴しいロケーションだった。是非ともまた泊りたいテン場だ。

三日目、2500m 以上は雲が掛かっており昨日は見えていた穂先は雲の中。天気も芳しくなさそうで、槍の肩で泊るか考えながら歩く。東鎌は岩場もあるが、さほど難しくも無く、大槍ヒュッテ以上はガスだったので高度感もなく歩けた。

槍の肩につくとガスの中。。。展望も望めないが、既成事実を作りに登頂。風もあり、霧雨で結構冷える。下りは慣れない登山者の渋滞で更に冷える。槍の肩について、翌日は雨予報のため、下山を決め、ダッシュで下る。うっかりトレランの人を抜かしてしまい、追いかけられる羽目に。。。靴擦れの痛みに耐え何とか上高地に到着し、バスに間に合った。

感想:

通常3泊4日のルートを3日で歩けたのは自信になったが、靴擦れがひどく、歩き方に改善が必要。

参加者名